



おおとねまち
埼玉県 大利根町



人口 14,658人 (H21.12.1)
総面積 24.47km²
概要 埼玉県北東部。首都50km圏内にあり、東京まで約1時間、茨城県、栃木県、群馬県の境界まで約20km圏内。60%を田畑が占める緑豊かな穀倉地帯。
 町の北部を利根川が流れている。昭和22年に、カスリーン台風の影響により利根川堤防が決壊。未曾有の水害の歴史を持つ。
 近年は、作曲家下總皖一の生誕地にちなみ「童謡のふる里おおとね」をキャッチフレーズに様々な施策を展開している。
 平成22年3月23日に隣接市町と合併予定。
産業 工業団地2箇所。57事業所。一部上場企業が多くある。
観光 道の駅「童謡のふる里おおとね」
 童謡のふる里室（水防センター内）
特産品 コシヒカリ いちご いちごトマト

●利根川の流れ



▲通常の様子



▲台風時の様子

×は堤防決壊箇所



コシヒカリ



つるつきいちご



田んぼアート



しもおさかんいち
◆偉人・下總皖一 (1898~1962)
 大利根町出身。作曲家。
 東京藝術大学学部長。
 手がけた曲は、3,000曲以上ともいわれ、童謡「たなばたさま」「野菊」「かくれんぼ」などが有名です。
 また数々の理論書は日本の近代音楽の基礎を築き、「和声学の神様」と呼ばれました。

◆全国の校歌を視聴できる「童謡のふる里室」



平成21年11月21日に、大利根水防センター内に「おおとね童謡のふる里室」を開設いたしました。ここは下總作曲校歌をメインとした資料室となっています。
 下總作曲の校歌は500曲近くといわれており、全国に問合せたところ、39都道府県256校の校歌を確認することができました。今後も新たな校歌を募集しております。



皆様のお越しを
 心よりお待ちしております

大利根町長 柿沼いほ

《町長の経歴》

埼玉県職員時代、県民部婦人対策課婦人対策係長としてケニア・ナイロビで開催された女性世界会議に参加。
 女性政策課長時代、全国初の男女共同参画条例の制定を手がける。環境防災部長、男女共同参画推進センター（WithYou さいたま）館長、埼玉県知事特別秘書。平成20年4月埼玉県内初の女性町長として第12代大利根町長に就任。

地域力

◆人口構造

	0～14歳 (年少)	15～64歳 (生産年齢)	65歳～ (老年)	総数
最新数値 H21.1	1,712 (11.7%)	9,519 (65.4%)	3,330 (22.9%)	14,561

- ・ 下総皖一を偲ぶ会（会員 400 名）
- ・ 童謡のふる里おとおねハンドベル・リンガーズ（団員 20 名）
- ・ 野菊の里づくりボランティア団体（個人 11 名・団体 7 名）
- ・ スクールガード隊
- ・ 母子愛育会（地域のなかで、みんなで子育て・三世代交流）



▲中学校の全校生徒合唱
合唱を通じた絆づくり。伝統である全校生徒の合唱を毎年多くの町民が楽しみにしている。

あったか子育て

◆合計特殊出生率（H20）

大利根町	0.83% 【平成10年 1.02%】 〈出生数 72 名 / 出生率 5.0%（県内 70 市町村中 65 位）〉
埼玉県	1.28% 【平成10年 1.28%】 〈出生数 60,519 名 / 出生率 8.6%（全国 22 位）〉

●町内の保育施設

町立わらべ保育園 1 箇所(0～5 歳児、保育時間は平日最長 7:15～19:30)

私立保育園、幼稚園各 1 箇所

[現在待機児童はなし](#)

小学校 4 校、中学校 1 校がある

《21 年度予算子育て支援施策》

- ・ 町内医療機関等で中学生までのこども医療費の窓口払いを廃止
- ・ 不妊治療費補助金を交付
- ・ 妊婦無料健康診査 5 回から 14 回に拡大
- ・ こんには赤ちゃん事業
(生後 4 カ月の新生児のいる全世帯を保健師が訪問)
- ・ 子ども団体の公共施設使用料の無料化

- ・ 国・県に対し父子手当支給を提言



▲大利根町地域子育て支援センター「びっぴ」
旧保育所を再活用し、平成 21 年 7 月 1 日開設地域子育ての拠点となっている。
特徴は、開館日の半分実施している充実した子育てサロンと赤ちゃんから小学生まで幅広い年齢の子供たちが利用できること。



←おじいさんおばあさんの学校参観
町内の小学校で実施。地域の方と児童との交流の機会となっている。

男女共同参画

◆政策決定過程における女性の参画状況（H20）

議員数 3 名/12 名中 25.0%

審議会及び委員会等における登用状況

58 名（20 委員会）/290 名（31 委員会等）中 20.0%

- ・ 女性相談、消費生活相談窓口を実施（月 1 回）
- ・ 大利根町男女共同参画連絡協議会が発足（7 月）39 団体 5 個人加入
- ・ 主穀作受託協議会女性部
- ・ いちご部会（特産品いちごの栽培 栽培農家 50 戸）
- ・ 自主防犯、自主防災組織
- ・ 加工部会（道の駅に黒米を使った加工品などを出店）



▲婦人防火クラブ
消防団とともに町の安全安心を守るため活動している。